



あまくさ 市議会だより

第15号

2016(平成28年)

2.15



おもち焼いたよ。

主な内容

- 意見交換会を実施! p 2
- 条例改正・制定 p 6
- 委員会報告 p 8～9

平成27年第5回定例会会期日程

- 12月 1日 本会議/開会、市長提出議案の上げ及び説明
- 12月 4日 本会議/市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 12月 8日 市民生活委員会・建設経済委員会
- 12月 9日 総務政策委員会・教育厚生委員会
- 12月14日 本会議/一般質問
- 12月15日 本会議/一般質問
- 12月18日 本会議/委員長報告・質疑・討論・採決、閉会

平成26年度 決算報告



一般会計 **523億7,766万3,760円** **認定**

特別会計 **298億1,125万8,541円** **認定**

企業会計(水道・病院事業)についても認定しました。

平成27年10月5日、6日(午前9時開会)にかけて決算特別委員会を開催しました。昨年までは、一般会計決算特別委員会(12人)と、特別・企業会計決算特別委員会(11人)に議員を分けて審査を行っていましたが、今回はすべての議員(議長はオブザーバー)で審査を行いました。

決算審査は、執行部の説明を求めた後、さまざまな質疑が行われました。ここでは、決算審査において執行部に要望した主な事項についてご報告します。

要望事項(抜粋)

- 歳入については、市税を初めとする財源確保に努めること。
- 地方バス路線運行維持対策費の検証と改善を行うこと。
- スクールバスについて、地方バスの運行補助金と併せて検討すること。
- 全国大会出場補助金の対象人数や金額について、再検討すること。
- 道路維持費における市道清掃ボランティア支援事業について、市道清掃のための器具を支所等へ配置し、貸し出しができるようにすること。

※上記の要望事項は、平成28年度当初予算編成に反映されるよう要望しております。

臨時会報告 (平成27年11月5日開催)

議第166号 工事請負契約の締結について

契約の目的 防災行政無線整備その1工事(移動系設備)
契約の金額 3億3,082万3,440円

議第167号 工事請負契約の締結について

契約の目的 防災行政無線整備その2工事(同報系設備)
契約の金額 12億8,161万6,560円

議第168号 工事請負契約の変更について

契約の目的 汚泥再生処理施設敷地造成その2工事
契約の金額 1億7,042万4,000円
変更後の金額 1億8,395万5,277円(1,353万1,277円の増)

意見交換会を実施!

10月から11月にかけて、各種団体の皆さまとの意見交換会を実施しました。
現在、意見交換会でいただいた意見をもとに提言書の内容について検討を行っており、今後、市議会から市に対して提言書を提出することとしております。



平成27年第5回天草市議会(定例会)議案一覧

議案番号	件名	付託先委員会	議決の結果
議第 218 号	平成27年度天草市歯科診療所特別会計補正予算 (第1号)	教育厚生	原案可決
議第 219 号	平成27年度天草市斎場事業特別会計補正予算 (第2号)	市民生活	原案可決
議第 220 号	平成27年度天草市病院事業会計補正予算 (第1号)	教育厚生	原案可決
議第 221 号	平成27年度天草市水道事業会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 222 号から 議第 228 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて (宮澤欣一〔南新町〕、本多祐子〔川原町〕、澤村福重郎〔有明町〕、松崎喜一〔有明町〕、原田英一〔倉岳町〕、松本泰博〔天草町〕、吉田菊美〔河浦町〕)	付託省略	同意
議員提出 第7号	天草市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について (予算と決算を連動させ、同じ視点、継続的な視点で審査ができるよう予算決算常任委員会を新たに設置するため、条例を改正するもの。)	付託省略	原案可決
議員提出 第8号	複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決
議第 144 号から 議第 161 号 【継続審査分】	平成26年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定 について 平成26年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について (国民健康保険特別会計など 15件) 平成26年度天草市病院事業会計決算の認定について 平成26年度天草市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	決算特別	認定

議案番号	件名	付託先委員会	議決の結果
報告第 15 号	専決処分事項の報告について (交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。)	-	-
議第 169 号	天草市行政不服審査会の設置及び運営に関する条例の制定について (改正行政不服審査法の公布に伴い、行政不服審査会を設置するため、条例を制定するもの。)	総務政策	原案可決
議第 170 号	行政不服審査法の全部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (改正行政不服審査法の施行に伴い、関係条例を整理するため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第 171 号	天草市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について (番号法の公布に伴い、本市における個人番号の利用及び特定個人情報の提供について、必要な事項を定めるため、条例を制定するもの。)	市民生活	原案可決
議第 172 号	天草市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について (ごみステーションの整備完了に伴い、臨時的に使用していた家庭系一般廃棄物資源物指定袋を廃止するため、条例を改正するもの。)	市民生活	原案可決
議第 173 号	天草市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用するため、条例を改正するもの。)	市民生活	原案可決
議第 174 号	天草市財産区管理会条例の一部を改正する条例の制定について (河浦町富津財産区の所有財産全てを本市へ寄附し、河浦町富津財産区は解散するため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第 175 号	天草市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について (下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係する特別会計の廃止、下水道事業会計の新設及び河浦町富津財産区の解散に伴う同財産区特別会計の廃止のため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第 176 号	天草市地区コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について (宮田地区コミュニティセンターの陶芸室及び中田地区コミュニティセンターの調理実習室に新たに冷暖房設備を設置すること、並びに志柿町瀬戸地区コミュニティセンター、鬼池地区コミュニティセンター及び小宮地地区コミュニティセンターの移転に伴う施設の位置の変更並びに各部屋の基本使用料等を変更するため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第 177 号	天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について (鬼池出張所の移転に伴い、施設の位置を変更するため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第 178 号	天草市町民センター条例の一部を改正する条例の制定について (小宮地地区コミュニティセンターの新和町民センターへの移転に伴い、改修後の部屋の基本使用料を変更するため、条例を改正するもの。)	教育厚生	原案可決
議第 179 号	天草市勤労青少年ホーム条例の一部を改正する条例の制定について (勤労青少年福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、設置根拠の削除と利用範囲を変更するため、条例を改正するもの。)	教育厚生	原案可決
議第 180 号	天草市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について (農業協同組合法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、新たな基準で農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める必要があるため、条例を制定するもの。)	建設経済	原案可決
議第 181 号	和解及び損害賠償の額の決定について (市が管理する施設の一部が、老朽化と台風15号の影響により破損し飛ばされ車両が損傷した事故に関し、和解及び損害賠償の額を決定するもの。)	総務政策	原案可決
議第 182 号から 議第 206 号	指定管理者の指定について (わくわく本渡児童館 ほか 24件)	建設経済 教育厚生	原案可決
議第 207 号	平成27年度天草市一般会計補正予算 (第6号)	各所管	原案可決
議第 208 号	平成27年度天草市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 209 号	平成27年度天草市介護保険特別会計補正予算 (第3号)	市民生活	原案可決
議第 210 号	平成27年度天草市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 211 号	平成27年度天草市公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 212 号	平成27年度天草市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 213 号	平成27年度天草市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 214 号	平成27年度天草市漁業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 215 号	平成27年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 216 号	平成27年度天草市簡易水道事業特別会計補正予算 (第1号)	市民生活	原案可決
議第 217 号	平成27年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算 (第1号)	教育厚生	原案可決

賛否表

議第180号

天草市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について

請願第4号

国に「複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書」の提出を求める請願書

議員提出第8号

複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書の提出について

議案	天政会										創和会		政友会		新風天草		日本共産党		市民クラブ		無会派					表決数	結果
	本田 武志	脇島 義純	池田 裕之	中村 三千人	勝木 幸生	宮下 幸一郎	鶴戸 継啓	西村 尚武	鎗光 秀孝	松江 雅輝	船辺 修	浜崎 昭臣	平山 泰司	古賀 源一郎	濱洲 大心	蓮池 良正	浜崎 義昭	大塚 基生	益田 政昭	田中 茂	中尾 友二	赤木 武男	若山 敬介	下田 昇一郎	柴田 誠		
議第180号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	○	○	×	○	○	20:3	可決
請願第4号	×	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	-	○	○	×	×	○	14:9	採択
議員提出第8号	×	○	×	○	○	○	○	欠	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	×	-	○	○	×	×	○	15:8	可決

*起立採決を行ったものに限ります。(○は賛成、×は反対) *田中茂議員は議長職のため、表決には加わりません。

討論

議第180号については浜崎義昭議員が、請願第4号については益田政昭議員及び蓮池良正議員がそれぞれ反対討論を行いました。ここでは、益田政昭議員の討論を掲載します。

請願第4号に対する 反対 討論

国会で多くの議論の結果スタートした消費税8%。その後経済回復の流れを見据え、平成29年4月から10%への移行が決定した。消費税10%の本来の目的は、将来の福祉政策に必要な不可欠な財源確保である。

国民は身を切りながらも、将来の福祉向上や若者の負担軽減の道を選択した。しかし、消費税10%後の経済停滞、低所得者層への支援策としてできた「複数税率による軽減税率」導入論は弱者救済策としては中身が薄く、10%導入の本来の目的からずれている。しかも、8%と10%の商品の線引きに明確さが薄く、お客への対応に混乱をまねき、新たな機能のレジの導入、プラスチックカードの準備、ポスレジへの登録、消費税を記した領収書の発行、事務作業では仕入れ商品の細かな分類、等々時間と労力と資金がかかる。日本全国でその対応に困窮するところも多く、廃業の引き金にもなりかねない。軽減税率だけが弱者救済の政策ではない。もっと中小事業所への負担の少ない政策を考えるべきである。

補正予算

一般会計補正予算（第6号）

補正額：10億750万円を追加
予算総額：560億6,641万円

補正予算の主なもの

●地域振興費・天草エアライン航空機更新補助金 航空機購入に伴う為替変動等による補助金の増 3,539万円	●畜産振興費・家畜伝染病対策事業 牛白血病の感染状況把握に伴う抗体検査に係る補助金 171万円
●保健衛生総務費・健康ポイント事業 ポイント事業参加者の増に伴う記念品代(5,000円の商品券)の増 当初の見込み人数は1,200人。今回1,000人の増。 500万円	●林業振興費・有害鳥獣捕獲対策事業 当初イノシシの捕獲頭数は6,000頭で見込んでいたが、捕獲頭数の増加に伴い3月末までに8,125頭が捕獲見込みであるため、不足する報償費(2,125頭×8,000円)を補正する。 1,700万円
●農業振興費・農地中間管理事業 農地の集積面積等の増に伴う補助金の増 1,367万円	●小学校建設費・小学校施設大規模改造事業 新和小体育館大規模改造事業費の増 3,539万円

●商工振興費
 ◎住宅リフォーム助成事業（リフォーム工事額(税抜)の20%を商品券で助成）
 申請件数の増加見込みに伴う補助金の増 **3,247万円**

■これまでの実績

	決定件数	対象工事(A)	交付決定額(B)	波及効果(A/B)
平成26年度	479	5億9,200万円	7,140万円	8.3倍
平成27年度(11月30日現在)	665	8億7,500万円	1億700万円	8.2倍

◎産業振興チャレンジ基金事業
 申請件数の増加見込みに伴う補助金の増 **8,500万円**

■これまでの実績（平成27年9月現在）

(1) 起業創業資金支援事業

(交付額)
 補助対象経費の2/3以内とし、上限400万円。
 ただし、施設整備を伴う場合は、1,000万円。

当事業を活用した新規起業数は12件。
 交付決定額は、合計で6,611万円。
 雇用者数は37人。

◆これまでの起業数等内訳 ※()内は雇用人数

	本渡地区	牛深地区	天草地区
飲食業	4 (15)	1 (1)	
加工・製造・販売業	1 (3)	2 (9)	1 (2)
保険代理業	1 (1)		
療術業	1 (2)		
葬祭業	1 (4)		
計	8 (25)	3 (10)	1 (2)

(2) 事業規模拡大支援事業

(交付額) 補助対象経費の1/2。上限500万円。

当事業を活用し事業規模を拡大した事業所は、6件。
 交付決定額は、合計で1,653万円。雇用者数は10人。

議員提出 第7号

天草市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

これまで本市議会では、予算は各常任委員会に分割付託、決算は特別委員会を設置して審査を行ってきましたが、予算と決算を審査する議員が異なり予算と決算を連動させて審査ができていない状況でありました。

そこで、行政視察を行うなど、予算決算常任委員会の設置に向けて、協議・検討を重ねた結果、議長(オブザーバー)を除く全議員で構成する予算決算常任委員会を設置することで、予算と決算を連動させ、同じ視点、継続的な視点で審査が行えるようになるとともに、審査時における執行部の説明や審査内容等の共有が図られるということから、予算と決算を連動させて一体的に審査が行えるよう議長(オブザーバー)を除く全議員による予算決算常任委員会を新たに設置するため、天草市議会委員会条例の一部を改正するもの。



予算決算委員会は議場で開催します。傍聴もできますのでぜひお越しください。

議第169号

天草市行政不服審査会の設置及び運営に関する条例の制定について

昭和37年の旧行政不服審査法の制定以来、50年以上実質的な法改正はなかったが、①公正性の向上(旧法では処分した者が不服を審査する余地があった。)②使いやすさの向上③国民の救済手段の充実・拡大の観点から、時代に即した見直しを実施され、全部改正された新行政不服審査法が、平成28年4月1日(見込み)から施行されることとなったため条例を制定するもの。

議第180号

天草市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について

農業委員会等に関する法律の改正が平成27年9月4日に公布、平成28年4月1日より施行されることに伴い、条例を制定するもの。

本条例は、主に合議体としての意思決定を行う農業委員とは別に、現場活動を積極的に行う農地利用最適化推進委員を設置。農業委員と推進委員は密接に連携。

推進委員は、自らの担当地区において、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消等の地域における現場活動を行う。

なお、改正法に基づき、同年4月1日に市長が農業委員(13人)を任命、農業委員会が新設の農地利用最適化推進委員(34人)を委嘱する。

条例改正・制定

12月4日の本会議で付託された案件(条例12件、補正予算15件、その他26件)を4つの常任委員会
で審査しました。委員会審査にお
ける主な質疑とその答弁等につ
いて紹介します。

総務政策委員会

議第207号 一般会計補正予算(第6号) 所管部門

問 地域振興費における天草エ
アライン航空機更新補助金(3,5
39万4,000円)の根拠につ
いて。

答 天草エアライン航空機購入に
伴い為替変動による補助金の増額



分を天草市98%、上天草市1%、
荅北町1%の割合で補助額を決定
した。

問 現航空機売却益について。

答 県や2市1町との協議の結果、
航空機更新に伴う部品の購入や運
営費へ充当する。

要望 今後の2市1町の負担割合
について、天草空港利用促進協
会で再度検討するよう要望。

問 スポーツ振興費における、平
成28年度開催の第31回天草国際ト
ライアスロン大会の補助額(25
0万円)について。

答 第30回大会では、1,500万
円の補助を行っていたが、第31回
大会より民間団体での実行委員会
で、大会規模の見直しや、大会啓
発用ポスターやチラシ製作費、バ
イクラック製作費として250万
円を計上。また平成28年度当初予
算に運営補助として、200万円
の予算計上を予定している。

また、全体的にコンパクトな大
会を目指し、市民に関心を持って
いただけるよう、スイムとバイク
は前回と同様のコースを、ランは
周回コースを走る計画をしてい
る。

市民生活委員会

議第171号に関連して、個人
番号カードを作成した場合のメ
リットについて。

答 例えば、福祉関係等の申請書
類に、マイナンバーの記載が必要
な場合は、「マイナンバーの確認」
と「本人の身元を確認する書類の
提示」が必要となるが、通知カー
ド又はマイナンバーが記載された
住民票の場合は、原則として写真
が付いている運転免許証やパスポ
ート等を一緒に提示する必要があ
る。それに対し、写真付きの個人
番号カードを持っていれば、カー
ド1枚で両方の確認ができるほ
か、身分証明書としても利用でき
る利便性がある。

また、現時点では、制度がスタ
ートしたばかりであり、様々なメ
リットがあるとは言い難いが、国
においては、今後、様々な分野に
おけるマイナンバーの利用拡大
と、将来的には保険証機能等を1
枚の個人番号カードに一元化する
などの検討がなされているので、
本市としては、個人番号カードの
普及を促進していきたい。

建設経済委員会

議第207号 一般会計補正予算(第6号) 所管部門

問 畜産振興費における牛白血病
対策事業補助金(170万7,0
00円)について。

答 届出伝染病である牛白血病に
関する衛生ガイドラインが農林水
産省より示された。本市管内の繁
殖農家は247戸、繁殖メス牛
は2,690頭が飼養されている。
白血球発症数は、平成23年から本
年まで18頭で、感染数は、本年2
68頭の購買のうち50頭であり、
感染防止の拡大・浸潤率の低下・
農場の清浄化対策として、感染の
有無を調べる抗体検査を天草畜産
農業協同組合が実施する。市は、
管内の繁殖牛すべての検査料の半
額を助成する。

問 林業振興費における有害鳥獣
駆除報償金(1,700万円)につ
いて。

答 イノシシの捕獲頭数は、例年
5,500頭から6,000頭で推
移していたが、9月末時点で昨年
の1.3倍に当たる4,046頭
が捕獲され、このまま推移すると
3月末までに8,125頭の捕獲

見込みで、報償費2,125頭分、
1,700万円が不足するため補
正する。イノシシ捕獲後の処理状
況は、4,046頭のうち解体所
での処理は、五和が225頭、倉
岳が224頭、御所浦が61頭で、
その他は、捕獲隊員所有の山など
に埋設されている。

問 商工振興費における住宅リフ
ォーム補助金(3,247万4,
000円)について。

答 地域経済の活性化対策として
昨年度より実施している。本年度
の利用件数は、本渡商工会議所管
内が301件、牛深商工会議所管
内が108件、
天草商工会管
内が256件
で、昨年度の
利用件数を加
え、市内全体
で見ると約30
戸に1戸の割
合で利用され
ている。既に、本年10月20日の時
点で全予算を執行し、その後の申
請・要望も多く、200件分の助
成金3,000万円、商品券印刷
費78万1,000円、事務委託費
169万3,000円を補正する。



教育厚生委員会

議第179号 天草市勤労青少年ホーム条例
の一部を改正する条例の制定
について

問 利用者の年齢引き上げの背景
について。

答 青少年の高学歴化や就職難、
ニートの問題等、青少年を取り巻
く環境が大きく変化していること
から、指針となる国からの通達を

問 個人番号カードの更新期間に
ついて。

答 20歳以上の人は、カード交付
後10回目の誕生日まで、20歳未満
の人は容姿の変化を考慮して、5
回目の誕生日が有効期限となる。

要望 個人番号制度そのものや個人
番号カードの必要性が、市民の
間で十分に浸透しているとはいえ
ない状況であるので、引き続き、
周知や普及に努めてほしいこと、
また、通知カードの未達者等に対
しても、制度の理解が深まるよう
に丁寧な対応を心掛けてほしい旨
を要望。



個人番号カードのイメージ図

議第207号 一般会計補正予算(第6号) 所管部門

問 塵芥処理費(1億4,289万
5,000円)における工事請負
費の内容について。

答 牛深・西天草クリーンセンタ
ー施設の老朽化に伴う排ガス処理
施設等の主要設備の改修に係る事
業費である。

受けて利用者の年齢の範囲を45歳
未満に改める。

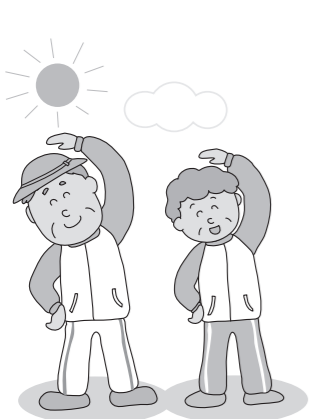
議第207号 一般会計補正予算(第6号) 所管部門

問 保健衛生費における健康ポ
イント事業のポイント交換の周知方
法について。

答 周知については平成28年1月
1日号の市政だよりと併せてホ
ムページでポイント交換のお知ら
せを行う(実施中)。

問 健康ポイント事業における効
果の検証について。

答 参加者へアンケート調査を実
施し、参加者の健康状態の経年変
化などを調査するとともに、既に
参加申込の段階で医療費データの
利用に関する同意を参加者より得
ているので、国民健康保険におけ
る医療費の動向を追跡調査する。



クロマグロ養殖（稚魚生産の可能性） 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種推進



赤木 武男
議員

【クロマグロ養殖に関連して】

赤木 近年、世界中でクロマグロを含めたマグロ類が、乱獲のため生息数が急減しているが、次の3点を伺う。①天草地域におけるクロマグロ養殖の未来像と事業効果・メリット等についての見解は。②県や関係団体等と推進協議会等の設置及び養殖場の確保について。③牛深種苗生産施設での稚魚生産の可能性。

市長 ①天草でも良質なマグロが生産されており、今後マグロ養殖を継続するには、天然種苗に頼らず人口種苗を生産する必要がある。事業効果等では、養殖による直接的な経済効果や6次産業化、観光面における交流人口の拡大など期待が持てる。②マグロ養殖の振興を図るためには、具体的な計画を策定する場の設置に向け県に協議会設置を働き掛ける。マグロ養殖の新規参入や規模拡大は規制もあり、既存の養殖業者や地元漁業者との調整などの課題はある。③里海づくり協会牛深事業場での稚魚生産を県と協議したが、種苗自体が試験段階であり、今後、専門家や県、里海づくり協会と意見を交わし、解決の道を探っていく。

を交わし、解決の道を探っていく。**赤木** クロマグロの種苗生産が本格的に稼働すれば、地域の経済効果や雇用拡大につながる。市長の見解は。**市長** 天草の南部海域で、安定した種苗生産ができれば、地場産業の将来性や雇用の面から期待できるが、まだ試験段階のため県と随時協議していきたい。

赤木 レセプト（診療報酬明細書）点検の充実が医療費適正化につながるが、見解を伺う。**市民生活部長** レセプト点検は、確実に成果を上げる重要な事業であり、適正な診療報酬の請求、支払いに寄与し、医療費の適正化を図ることにつながる。また、今後高度な知識を持つ専門員の増員や外部委託を検討している。

赤木 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の定期接種推進について伺う。**健康増進課長** 接種率は県下で最も高く62%を超え、助成額（6,000円）も県下で2位。個別通知は、1月下旬から再発送する。接種時期を逃した方を救済するため県を通じて国へ要望を行っている。

農業委員会の役割



蓮池 良正
議員

【農地の利用と管理・監視】

蓮池 自公政権の農業パッシングの矛先が、農協や農業委員会に向けられてきました。農地利用と管理や監視は、農業委員会を抜きには語れません。日本農業は、農地所有者が耕作することを理想として展開されました。戦前の巨大な地主制のために、小作農は借地料を取奪されました。戦後農地改革で、平均的な自作農が多く創出されました。日本農業の生産力向上は、まさに主食の稲作を中心にしながら基本法農政の過程で、果樹や蔬菜、花卉、また畜産・酪農等で補完特化して、平均的な分散農場を維持してきました。一方、日本資本主義の要した労働力調達の源泉として、農村人口が貢献してきました。天草地域からも名古屋・京阪神等に多数輩出してきました。今日の天草には、各地のふるさと会の結成につながっています。農地の利用と管理監視について、状況説明を求めます。

農業委員会事務局長 農業委員は、月1回の総会に出席し、農地の転

用や権利移動の申請案件を慎重審議する。各地域の農地利用の斡旋、農地利用の相談対応、無断転用の監視巡視活動も行う。平成28年4月から改正法施行の新たな体制の中で、「農地を守り、農地の農業的有効利用を促進すること」という基本理念を忠実に、業務を行っている。

【農業センサスと農地集積】

蓮池 15年農業センサスの速報値が報道されました。天草市単位や集落単位の動向活用が、今後の方向性に役立ちます。どのような予定ですか。農地集積では、天草地域の特徴や課題は、どのようにつかまれていますか。**農業委員会事務局長** 平成28年3月に確定数値公表予定。本市の特徴は、40a未満農家が57%占め、小規模経営が突出している。集落営農組織化を支援していく。



TPP・高学年障がい児の受入れ 廃棄物の有効利用について



浜崎 義昭
議員

浜崎 大企業の利益拡大にはプラス、中小企業、雇用、健康、環境にはマイナス。TPPが市民に与える影響は。天草市への経済影響は。また、地方創生プラン作成がすすめられているが、TPPとの関連は。**経済部長** 食の安全への不安が懸念され、すべての分野の経済影響が懸念される。「経営体の育成」「安定生産及び高価格化への取り組み」「担い手確保」を先行して行う。

浜崎 教育現場の実態調査で、発達障がいのある子どもが1996年頃から増加している。現在、市管内に障がい児を受け入れる施設数は。学校という安心して通わせる場所があるが、長期の休みとなると家庭で1日中支援を行うことができない。何らかの対策が必要では。発達障がいのある子どもを持つ家庭で保護者が安心して働ける環境づくりが必要では。施設が不足している。行政として施設を開設することが望ましい。NPO法人等が、施設を開設する場合のハードルは。

健康福祉部長 施設は本渡地域に集中している。あずける場所は必要だが、市内の北部地域に集中している。事業所開設の推進を図っていききたい。

浜崎 廃棄物を有効利用することで、天草市の力になる。廃棄物は、冷凍され、他県に運搬し、費用負担している。イノシシ6,000頭を超える捕獲、被害を減らすために捕獲隊員に、捕獲器の貸付け台数の増が必要。ジビエ料理、加工食品が人気を得ている。被害を防ぎ、有害鳥獣及び魚類廃棄物を有効利用する考え方が必要。**経済部長** 他県の処理業者が無償で引き取り、肥料として利用され、十分、宝になっている。罾を増やしていく。都市部の飲食店と販路拡大を図っていく。



天草市の防災について



鶴戸 啓
議員

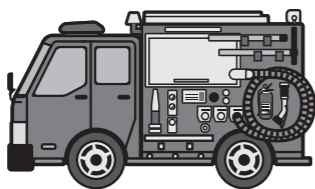
鶴戸 平成27年度から各地域においての一斉避難訓練に移行された理由と経緯は。**総務部長** これまでは、展示型の防災訓練という事で災害シナリオに沿った防災関係機関の連携や救助訓練等を中心に実施してきたが、一般市民の参加が少ないという状況で、実際に、台風や大雨の際に避難勧告を発令しても避難する人が少ない状況にあったので、実際に避難所まで避難して、どのような問題があるか検証するため、住民の一斉避難訓練を実施した。

鶴戸 避難訓練における市民の理解状況及び意見について。**総務部長** 「訓練の説明時期が遅かった」とか、課題として、「避難所が遠かった」、「手狭であった」、「放送が聞こえにくかった」などの意見があった。

えにくい地域がある場合は、屋外スピーカーの音量調整やスピーカーの増設等を行い、それでも聞けない地域には、子局を増設する。

【消防団員の抱える今後の課題】

鶴戸 今後の消防ポンプ積載車導入については、オートマチック限定免許取得状況を踏まえてオートマチック車導入を考えていきたい。**市長** 今後においては、オートマチック車を導入する。



鶴戸 団員確保及び部の統合も必要では。統合においての条件はあるのか。**総務部長** その動きは始まっており、昨年度は新和地区で部の統合を実施し、本年度は御所浦地区及び五和地区で部の統合の協議が進んでいる。統合についての条件はない。

【防災無線について】
鶴戸 難聴地域の現状と今後の対応及び事業の完了時期は。**総務部長** 事業全体の完了は、平成31年3月を予定している。聞こ

「準離島振興法」の制定に向けて



浜崎 昭臣 議員

【浜崎】天草五橋開通から約50年になるが、交通アクセスに関して未だの明るい展望が全く見えない。今回も「準離島振興法」の議員立法化の可能性についてお尋ねする。行政、私共議員、天草市民全員が情報の共有を図る事がまず大切と思ひ、現状の天草の交通アクセスの深刻な問題を再認識する一環として質問します。

【熊本天草幹線道路について】

【浜崎】70kmの内、国交省管轄の三角く熊本32km区間の供用開始ゼロに対し、私達島民は最大の怒りを爆発すべきだと思う。さらに一号橋を含む3・7km、「第二天草瀬戸大橋」が完成しても、今の進捗率だと全線開通まで80年以上の歳月を要するが市長はどう思うか。

【市長】整備促進期成会の会長として早期完成を図る為、今年度国交省へ2回の要望活動を実施、予算獲得に向け大きく前進したと考えている。

【3県架橋について】

【浜崎】実現の可能性と完成時期についてお尋ねする。

【市長】必要不可欠な「命の道」として欠かすことが出来ない。継続して3県の交流事業にも取り組んでいる。

【天草八代架橋について】

【浜崎】天草の将来を考えると、この架橋こそ不可欠と思う。交流人口1,000万人も夢でなくなり、国際港・八代港が近くなり農林水産業の振興に大いなる未来の展望が開ける。

【市長】整備促進期成会を中心に熊本県等への要望活動に取り組んで行く。

【フェリー航路について】

【浜崎】先月島鉄フェリーが補助金を活用して約9億円で新造船を就航させた。天草南の玄関口牛深く長島間のフェリー航路に対し何らかの補助は出来ないか。

【市長】今後必要な支援策について現在検討を進めている。28年3月議会においてお願いしたいと考えている。「準離島振興法」について、新法の立法よりもまずは現在適用を受けている、法の拡充を求めていく事が必要と考えている。

産業振興チャレンジ基金事業について 高齢者支援について



鈴木 秀孝 議員

【産業振興チャレンジ基金事業について】

【鈴木】チャレンジ基金補助金の目的は。

【市長】起業等による雇用の創出であり、基金は7億円を積み、3年間で行く。

【鈴木】補助金に頼りすぎて、経営努力を削ぐのでは。

【市長】補助的エンジンとして活用し、アマビズ等により支援を行い経営努力を削がない仕組みを作る。

【鈴木】補助金を交付した企業の状況は。

【産業政策課長】12件が交付決定し、雇用者数は37人である。

【鈴木】補助金の対象業種は。

【産業政策課長】起業の業種は絞り込まない。しかし、今後は本市の経済振興も重要であり考慮していきたい。

【鈴木】審査方法を見直すところがあるが、産業政策課長 補助金の算定方法や審査会の実施方法の変更を行う。

【鈴木】書類審査だけでなく申請者と面談し、熱い思いを聞くべきと

思うが。

【高齢者支援について】

【産業政策課長】プレゼンを実施してもらおう。事業計画は十分でも、本人のやる気や事業に対する精進度が低いときは、不採択もあり得る。

【起業後のフォローは。】

【産業政策課長】3年間は経営状況の報告を受け、アマビズ等の公的機関が一体となって支援する。

【配食サービスについて】

【鈴木】配食サービスの現状は。高齢者支援課長 平成26年度、利用者数は833人、1万1,391食の配食サービスを行っている。

【鈴木】介護予防として、運動、口腔、栄養の機能向上のため、これからの指導を行い機能の維持、改善を要望する。



スポーツ振興について 和牛出荷頭数維持について



宮下 幸一郎 議員

【スポーツ振興について】

【宮下】本渡運動公園に隣接する(株)日本たばこ産業の建物が解体され、隣接地を含めて、現在の施設の総合的な見直しは。

【市長】日本たばこ産業さんの用地については、是非、お譲りいただきたい。市内のスポーツ施設が老朽化し、維持管理に多大な経費を要している。本渡運動公園陸上競技場は、競技力の優れた選手を育成、支援するため400mトラックへの整備要望、テニスコート数の増設など体育協会に所属する種目協会等より、数年前から要望が出されている。担当課に現状把握、老朽化調査、敷地分析などの調査をさせて施設整備計画を策定するよう指示をしている。



【宮下】体協各種目協会で不足する備品への対応は。

【地域振興部長】体育施設の要望を含めて必要な備品の整備を、体育

協会と連携して調査を行っていく。

【和牛出荷頭数維持について】

【宮下】今議会補正予算計上の牛白血病(BLV)抗体検査の効果は。

【経済部長】BLV感染比率の低下は市場的に信頼度の上昇につながる。感染牛は販売額全額を払い戻す損失から感染有無の抗体検査を行う。

【宮下】現在、和牛生産意向調査が実施中で、結果を踏まえ和牛生産向上へ向けての補助事業等は。

【経済部長】

県内外の補助額や他の事例と本市の貸付補助事業等と比較検討し、新年度以降の検討課題としたい。



御所浦架橋の現状 御所浦乗合自動車の料金見直し



二島 義純 議員

【脇島】どうなる御所浦架橋。カギを握るのは知事と県の再評価監視委員会。

【市長】いつ精査が終わるか公表されていないので、これが終わらない限り次の実施計画も立たないという現状である。今後も御所浦架橋については、機会あるごとに架橋建設を強く要望しますので、島民の方々へもご協力をお願いしたい。

【脇島】運賃割引事業についてはすべて利用者を対象とすることを提案、県と前向きな協議を。

【市長】県に対して、振興策であるならば御所浦に流入していただくために島民と同じ条件で運賃の補助をやるべきという考えは十分

持っている。平成28年度に向けて県に強く訴えていきたい。

【脇島】御所浦乗合自動車3000円、本渡市街地循環バス1000円、不公平感の解消、料金の見直しは。

【市長】まずは事業者、地域公共交通会議、公共交通連携協議会に提案し、運行内容の見直しを含めて進めていく。



フェリーの乗船風景



御所浦乗合自動車

11月11～13日

友友会（浜崎昭臣・平山泰司）、赤木武男、柴田 誠

長野県塩尻市 ICTを活用した鳥獣被害対策

視察報告

塩尻市は数年前からイノシシの食い荒らしによる農作物被害が深刻化し平成23年度からセンサーネットワークを活用したイノシシ被害対策に着手されたそうです。出沒センサーで鳥獣出沒の時間と場所が把握できるようになったことから、出沒場所に檻や罠を設置して捕獲し、捕獲するとメールが届く仕組みになっているそうです。そのほかに出現時の追い払いを行ったことにより、被害が減っている状況とのことでした。

視察を終えて

天草市でも鳥獣被害が年々多くなりイノシシの数も増えているので、塩尻市のセンサーネットワークを活用したイノシシ被害対策に習うように、まずは、地元住民、農家、区長、猟友会等と連携を図り、少しでも被害が減る対策が必要と考えさせられました。



岐阜県飛騨市 人口減少対策実行プラン

視察報告

飛騨市は平成52年(2040年)には現在の人口より40.5%減少すると推計され、生産年齢人口より65歳以上の人口が上回るとのことでした。そこで企画課内で考えるのではなく、他の課の職員とリーダーを決め対策会議をされたそうです。取り組みは新規で「飛騨市住宅新築・購入支援助成」、「Uターン奨励金事業(賃貸住宅家賃補助事業)」、「入園・入学祝い金制度(市内共通商品券)」、「病児保育事業」などをされるとの事でした。その中に拡充、改善の事業もあり、特に、出会い・地域活性化イベント事業には支援対象を広くし、特に「婚活」の事業に期待しているとの事でした。

視察を終えて

天草市でも少子高齢化が進む中、人口減少、晩婚化、出生数の低下などがあるが、補助金など費用を負担する事も大事だが、まずは、市民に人口減少の事を知っていただき、市民といっしょに、この問題に取り組まなければと考えさせられました。

11月10～12日

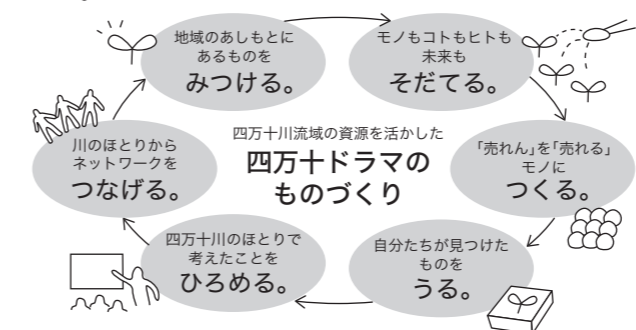
天政会（本田武志・脇島義純・池田裕之・中村三千人・勝木幸生・鶴戸継啓・西村尚武）

高知県四万十町 株式会社 四万十ドラマ

視察報告

1994年第3セクターでスタートし、1999年独立採算を実現。(株)四万十ドラマを設立された。「四万十川に負担をかけないものづくり」を心がけ、四万十川流域の天然素材を生かした商品開発・販売・道の駅の運営を手掛ける。「道の駅・四万十とおわ」に面する国道は、1日1,000台未満の交通量であるため、当初は経営が成り立たないと懸念され、9割の人が反対した。

しかし、蓋を開けてみれば、初日は、当初見込みの5倍の5,000人の来場者があり、その後も安心・安全な商品づくりと、生産者の顔が見えるイベント等続け、2007年度は入場者12万人、売上1億円と順調に推移し、開業2年半で入場者40万人を突破した。



視察を終えて

「道の駅・四万十とおわ」のように交通不便地域であっても客が集まる手法や、地域にあるものを生かした商品づくりについて学ぶことができた。また、地産地消も大事だが、地産外消・外商（付加価値を付けて外で高く売る）の必要性も再確認できた。

天草市でも「天草にしかないもの」「天草でしか買えないもの」という考えを持って、道の駅や物産館の活性化につなげていきたい。

愛媛県宇和島市 きさいやネット（市立宇和島病院）

視察報告

「きさいやネット」とは、患者さんの同意を得た上で、市立宇和島病院でのご本人の診療・治療の記録（電子カルテ）をかかりつけの先生の診察室などで、医師に直接見ていただけるシステム（メディカルネット）である。「きさいやネット」導入の大きな目的として、南予地域は、高速道路や鉄道などの交通インフラが未整備な地域も多く、通院に最大2時間を費やす場合もあることから、ネットワークシステムの導入により医療情報を共有化することで、当院に通院することなく、地元にいながらにしてより高度な医療を受けることが可能となるため、導入したとのことでありました。

視察を終えて

患者さんのメリットとしては、①かかりつけの医師が、他の病院での検査結果を閲覧できるので、患者さんの状態をより詳しくわかっていただくことができる。②投薬や検査の重複を防ぐことができ、医療費の削減になる。③他の病院での既往歴や過去に受けた検査結果をかかりつけの医師に詳しく説明できなくても安心して診療を受けることができる。

連携した医療機関のメリットとしては、インターネットによってリアルタイムに患者さんの電子カルテの詳細な情報を得ることができ、利便性が大幅に向上している。

このように、患者さんと医療機関の双方にとって利便性が大きいのであれば、天草市においても課題を検証しながら、利用拡大に向けて検討していきたい。



第23回熊本県市議会議員研修

1月8日、熊本ホテルキャッスルにおいて慶應義塾大学教授（元鳥取県知事・元総務大臣）の片山善博氏を講師に、「具体例で考える地方議会改革」と題し研修会が開催されました。地方議事を熟知されている片山氏の的確な指摘は、議会の役割について改めて認識する良い機会となりました。

①国会から地方議員を診る

国会では重要法案を審議する場合、必ず公聴会を開き意見を聞くことが義務付けられている。地方の議会も公聴会を取り入れるべきだ。

②自治体予算と議会

議会には予算に対する決定権と責任がある。予算の審議にもっと深く力を入れるべきだ。予算の編成時にホームページで公開し透明性を図り、市民からの意見を幅広く聞く機会を多く作る。必要な事業と不必要なものとは深く審議する。事業のマンネリ化を防ぐ。

③地方税制と議会

アメリカの場合自治体の税収の多くは固定資産税。毎年その税率を審議する。変動する予算(事業)に応じた税率の決定。事業の審議、予算、情報公開、意見聴取、等々段階的に進める。



④教育委員会改革と議会

新制度として市長が教育長を任命(責任体制を確立する為)。教育委員はその道の経営者(役員)であるべき。受け持つ地区の教育に深く関われる人、又その結果に責任をとれる人。教育委員の選任には議会として責任の持てる人選(調査を含む)をする。

⑤首長と議会の関係

重要事項の決定権が首長に集中しすぎ。議会の同意を得ることで首長が変わってもその決定事項は継続する。沖縄の埋め立て問題、原発の再稼働決定の判断など、首長だけの判断、決定権だけでは内容の継続性が保てない。

傍聴をお待ちしております!!

3月										2月			月
18日(金)	16日(水)	15日(火)	14日(月)	11日(金)	10日(木)	8日(火)	7日(月)	4日(金)	2日(水)	29日(月)	26日(金)	22日(月)	日
本会議	本会議	本会議	本会議	休会	休会	休会	休会	休会	休会	休会	本会議	本会議	会議
委員報告・討 論・採決	一般質問	一般質問	一般質問	予算決算委員会 (当初予算)	予算決算委員会 (当初予算)	予算決算委員会 (当初予算)	予算決算委員会 (当初予算)	予算決算委員会 (補正予算)	総務政策委員会 教育厚生委員会	建設経済委員会	市民生活委員会 質疑	開会、施政方針、 提案理由の説明	議事日程

平成28年第1回定例会
会期日程(案)

未来の天草を担う子どもたちからのメッセージ

私は今、牛深高校に通う高校2年生です。来年度は3年生となり、進路を決めてそれぞれの道に進むことになりました。近年、天草からは若者が減ってきてい



熊本県立牛深高等学校
2年 濱元伸乃介さん

現在天草は、高齢化が進んでいます。だから私たち若い世代が天草を盛り上げていく必要があると思います。私たちが河高生は熊大生と協力し、地元である



熊本県立河浦高等学校
2年 中山愛子さん

ます。社会に出るにあたって、一度は外に出たほうがいいとよく言われますが、外に出て行ったまま地元に戻ってくる若者がとても少ないと私は感じています。そこで、私は天草市や議会に対して一つお願いがあります。天草の雇用を活性化させる政策を行ってほしいのです。簡単なことではないのかもしれませんが、若者が天草の外で就職する大きな理由として、地元での就職が

富津を盛り上げる活動や崎津教会のガイドボランティアを行い、地元の良さを発見、発信しています。天草に住んでいる私と同年代の人たちは、高校を卒業すると多くの人が天草を離れていきます。私は今後、天草に若い世代の人たちが残りたくなるような地域になってほしいと思います。しかし天草には都会のように雇用がたくさんないのも現状

難しいことがあると思います。このまま天草から若者が減り続けると、町が衰退していき、どんどん活気がなくなっていくと思います。私自身、高校卒業後は進学するために一度は外に出るつもりですが、将来は必ず故郷である天草に戻り、暮らしていこうと考えています。これからの若者たち、そして天草市のためにも、ぜひ考えていただきたいと思っています。

です。だから、天草の自然の豊かさ、海産物のおいしさなど天草の魅力をいかした仕事が増えてほしいです。また、天草を離れたとしても帰ってきたくなくなるような場所であってほしいです。そのためには天草の良いところを残していくことが大切だと思います。これから天草の魅力を再発見し、自分の故郷に誇りを持って生活していきたいです。



天草市議会広報広聴委員会

中尾 友二
平山 泰司
副委員長
柴田 誠
委員長
濱洲 大心
宮下幸一郎
松江 雅輝
蓮池 良正
益田 政昭

蓮池 良正

編集後記
12月議会から議会改革の一環でタブレット端末が議員各位に貸与され、本会議場に大きなモニターが設置されました。議会の見える化が、一歩前進です。民主主義が機能するためには、二代表制の双方(首長と議会)が役割を発揮するとともに、主役である市民の意見表明権が担保されることが大事です。まちづくり構想や計画に市民的パブリックコメントを呼応しましょう。市議会への意見等もお待ちしております。